

らららん17号



2020. 2. 10

歩く力を育てること

1/28(火) 5歳児の皆さんの「歩け歩け大会」が行われました。今回は、昨年度と比べると少し距離が増えました。途中で通り雨があったものの、無事に子どもたちが歩ききってくれました。歩くコースには多くのお母さんボランティアの皆さんの声援もあり、子どもたちの背中をしっかりと後押ししてくれたように思いました。有り難うございました。また、仁保駐在所のおまわりさんが、危険箇所を交通整理してくれて安全な歩行ができました。これも嬉しかったことです。また、ゴールの帰郷庵で子どもたちは「シシ汁」と「おにぎり」をいただきました。シシ汁は疲れを癒やしてくれるとても美味しいものでした。5歳児の皆さんが4月に仕込んだ味噌がここで使われました。そう思うとなおさら美味しさが増すような感じでした。たくさんの皆さんのご協力で、無事終われたことに感謝します。皆さん、有り難うございました。



帰郷庵から帰るバスの中で、大声で話している興奮がさめやらない子どもたちと、シートに顔を埋めて爆睡している子どもたちの対比が、大会後の印象的な光景として心に残りました。

実は、5歳児の皆さんはこの大会に向けて龍福寺の周回コースを何度か歩く練習を積み重ねました。1周600mのコースを3周、5周、7周というように徐々に増やしていくようにしました。今回は、私はできるだけ子どもたちと一緒に歩くようにしました。歩く力を維持するために、子どもたち以上に努力する必要があると自覚していました。おかげでゴールまでたどり着くことができました。

練習のときに、子どもたちの様子を知ることができました。子どもたちは、同じ歩幅を意識して歩くことがなかなか難しいようです。また、一定の速さで歩くことも苦手なようです。うまく歩けば疲れることが少ないのですが、急にスピードを上げたり歩幅を変えたりすると、疲労感は強くなります。何度か子どもたちに歩きながら話しましたが、やはりなかなか実感することは難しいんだなと思いました。だんだん歩く経験を重ねることで歩幅や速さも意識してくれるといいなと思います。また、子どもたちの歩きを見ていると、

潜在能力の高さに驚かされました。まだまだ余裕のある子ども多数いました。ご家庭でも、みんなでウォーキングなどに親しむと歩く力は自然に伸ばすことができると思います。

乳児部ひよこ組を紹介します

担任 原田 佳奈

園で一番小さなひよこ組(0歳児クラス)の子どもたち。入園当初は、初めてづくしで涙の毎日でしたが、園での生活の流れがしっかり身に付き、身の回りのことを進んでしようとするようになってきています。移動も這い這いのみだったのが、とってもアクティブに！小走りなんかもできるようになり、日々賑やかに過ごしています♪

1月の後半には、0歳児クラスならではの光景だったベビーベッドが保育室から姿を消し、コット(簡易ベッド)で寝るようになりました。保育教諭が側にいなくても、自分で布団に入って眠る姿に、より成長を実感できる今日この頃です。

最近の姿で嬉しさを感じるのは、友だちと同じ遊びをしながら、楽しそうにコミュニケーションを取るようになったことです。ままごとコーナーでは、ご飯を食べさせてあげようとしていたり、その行為に相手も気づいて口を開けて応えたりして、やりとりをしています。お互いに心が通じ合った時の嬉しそうな表情は、とっても生き生きと生きて可愛いですよ♡ 保育教諭もほっこりする光景です♪

これからも周りの大人や友だち、身近な人とたくさん触れ合って、人と関わることって楽しいなと思えるように成長してくれることを願っています。



Instagram始めました！

この度、野田学園幼稚園の日常を広くお知らせしたいと思い、Instagramを開設しました。本園のわくわくする毎日を紹介していきます。皆さんからの〈フォロー〉や〈いいね〉をお待ちしています。

